

# 【未来を拓く自治と協働のまちづくりを目指す飯田研究集会開催要項】

平成 25 年 1 月 29 日版

## 未来を拓く自治と協働、飯田公民館の地平を超えて

～ 成熟社会・日本における、

持続可能な地域・コミュニティに必要なものをあらためて探る2日間 ～

### 1 開催趣旨

21 世紀初頭の日本において、社会関係資本の編み直しが叫ばれている。かつて日本にあって、今や失ってしまったもの。その一つに「つながり」がある。互助、共助、ソーシャルキャピタル、云々。様々なコトバでその再生が求められている。しかしながら、未だ、私たちはその解決策を見出したとは言いがたい。

21 世紀初頭の日本が直面している、様々な問題群。地域人材の育成、安心して暮らすための担保としての健康増進と介護予防活動、地域産業の育成&雇用の創出、環境を巡る学びと実践、災害復興とそのコンセンサスづくり、地域防災と日々の営みのつなぎ直し、農業・商業の担い手対策、中心市街地の再生、自殺防止と虐待対応、見守りと声かけや安否確認、そして、郷土愛の涵養、多様性を認め合う意思決定の仕組み、シチズンシップ・自治の育成、協働のまちづくりなどの、溢れんばかりの今日的な課題に、地域やコミュニティ単位で、私たちは、どう立ち向かうのか。

もはや、単独で課題を解決できる団体も、課題も存在しない。複合的な課題群に対して、数多くのセクターが連携して、解決にあたらねばならない。そのためのプレーヤーとして、社会福祉協議会、自治会、集落組織、文化協会、体育協会、NPO 等、ソーシャルを担う存在は数多く存在している。しかしながら、現状では、社会教育、公民館の居場所はあるのだろうか？

あらためて、我々の地域やコミュニティを支えるために「必要なもの」は何か？

そして、その「必要なもの」を創り出せる存在は何なのだろうか？

そして、それは「社会教育」なのか？「公民館」なのか？

全国津々浦々、公民館の拠点性は、他の施設を圧倒しているのは自明である。しかしながら、現状は、その実力を発揮できているとは言いがたい。戦後民主主義の殿堂たる公民館が、一部地域を除いて、その当初の気概や役割を担っているとはもはや言えない。

問題意識を明確にしよう。21 世紀の日本を救うために、また、これからの地域社会の編み直しに対して、公民館、社会教育は、何ができるだろうか？それこそが、この 2 日間の主題である。

飯田市の公民館活動を学びの素として、それぞれの課題や問題意識を確認し、各々の行動の原資としたい。議論の主語は、「公民館」にあるのではない。主題は、これからの時代に求められる、地域のつながりのデザイン、そのものである。飯田の公民館で繰り広げられている活動そのものや、その場に注目したい。そのために、2 月に飯田にて、皆様とお会いできることを願っている。

公民館を変えて、日本を変えよう！！

### 2 主催 未来を拓く自治と協働のまちづくりを目指す飯田研究集会実行委員会

(実行委員長 伊澤宏爾飯田市教育長)

参加団体 地域に飛び出す公務員ネットワーク有志の会、信州自治体学会  
飯田市、飯田市教育委員会（飯田市公民館）

3 後援 総務省、財団法人地域活性化センター、財団法人全国公民館連合会、日本公民館学会  
全国公民館振興市町村長連盟、長野県教育委員会、長野県公民館運営協議会  
自治体学会

4 と き 平成25年2月2日(土) 午後2時から3日(日) 12時20分まで

5 ところ 飯田市竜丘公民館（飯田市桐林505番地1 tel 0265-26-9303）  
飯田市営 天龍峡温泉交流館（飯田市川路4992-1 tel 0265-27-4011）

## 6 内容

### 一日目 2月2日(土)

14:00～15:00 開会行事

主催者あいさつ

開催地あいさつ 吉澤之榮 飯田市公民館長

歓迎ミニ講演 牧野光朗飯田市長「デザイン思考的アプローチによる地域創造」

問題提起 「地域社会の編み直しに、私たちはどのように取り組むことができるのか」

話題提供者 船木成記さん（尼崎市顧問、元内閣府政策企画調査官）

伊藤学司さん（文部科学省生涯学習政策局社会教育課長）

15:00～15:20 映像で見る、飯田市公民館の歩み（飯田市公民館主事会作成）

15:20～16:20 座談会「私にとっての公民館、地域にとっての公民館」

登壇者 中島武津雄さん（飯田市議会議員）

北原研二さん（飯田市龍江公民館新聞部長）

16:20～16:40 休憩

16:40～18:40 分科会共通テーマ「信州・飯田の実践から、自治と協働を考える」

第1分科会 「若者を地域につなげる」

コーディネーター 白戸洋さん（松本大学教授）

発表者 飯田長姫高校教諭 有賀浩さん

野口孝浩橋北公民館主事、下岡祥平千代公民館主事「地域人教育の実践から」

松川高校教諭宮澤洋祐さん、松川高校美術部木下愛香さん、河合雛子さん

松川町公民館主事 新井直彦さん「松川高校と地域を結び取り組みから」

コメンティーター 山方元さん（日本ボランティアコーディネータ協会、豊橋工業高校教

諭）

第2分科会 「途上国の開発現場に学ぶ、自治と協働」

コーディネーター 大濱裕さん（日本福祉大学准教授）

発表者 宮嶋聡子さん（竜丘地区在住、フィリピンプロジェクトメンバー）

小島一人川路公民館主事

コメンティーター 内田光俊さん（岡山市職員、ESD最終年会合準備室）

第3分科会 「地域マネジメントについて、最前線の現場から学ぶ」

コーディネーター 長谷部三弘さん（鎮守の杜風土舎代表）

発表者 中山将英さん（飯田市上久堅地区農業振興会議会長）

林健吾 飯田市産業経済部農業課生産振興係長

18:40～19:00 休憩  
19:00～21:00 熟議&交流会 信州飯田で自治と協働を語る  
21:00～21:30 会場移動&天竜峡温泉交流館着  
21:30～ 入浴、交流など

## 二日目 2月3日(日)

7:00～7:30 朝食  
8:00～8:30 会場移動 竜丘公民館へ  
9:00～10:30 分科会 統一テーマ「各地の実践に学ぶ、自治と協働」  
第1分科会 「公民館と地域づくり～松本市の地域づくり実行計画に学ぶ」  
コーディネーター 松田武雄さん(名古屋大学教授)  
発表者 矢久保学さん(松本市地域づくり課長)、白戸洋さん(松本大学教授)  
第2分科会 「市民の学び方、楽しみ方」  
発表者 社会人のシチズンシップ教育(横浜) NPO 法人 DOUP 築山美樹さん  
高校生のシチズンシップ教育(愛知) 豊橋工業高校 山方元さん  
ESD、公民館のまちづくり支援機能 岡山市 ESD 最終年準備室 内田光

俊さん

ローカルコミュニティ、ローカルテーマコミュニティの実践から(広島)  
可部カラスの会 寺本克彦さん

第3分科会 「社会教育・公民館の存在意義をあらためて問う～地域づくり実践例からの  
考察」

コーディネーター 船木成記さん  
発表者 ソーシャルネットワーキングの取り組み  
香川県琴平町社会福祉協議会事務局長 越智

和子さん

市民主体の中心市街地の活性化 香川県高松市創造都市推進室参事 松本欣  
也さん

災害法制ワークショップ 東北大学大学院 丹野将洋さん  
安心生活の創造 千葉県鴨川市ふれあいセンター健康推進課長 牛村隆一さ

ん

コメンテーター 香川県まんのう町福祉保険課長 竹林昌秀さん

10:30～12:00 まとめの会 飯田公民館の地平を超えるために

登壇者 伊藤学司さん  
大槻大輔さん(総務省人材力活性化・連携交流室長)  
船木成記さん  
佐藤健飯田市副市長

司会 牧野篤さん(東京大学大学院教育学研究科教授)

12:00～12:20 閉会行事

主催者挨拶

## 2 交流会

一日目の集会終了後、「熟議 信州飯田で自治と協働を語る」として引き続き竜丘公民館で行います。

### 3 宿泊

当日宿泊される方には、天龍峡温泉交流館または丸山の湯を斡旋します。

宿泊は相部屋で、主催者側で部屋割りをさせていただきます。

\* 飯田市営 天龍峡温泉交流館 (飯田市川路 4992-1 tel 0265-27-4011)

\* 丸山の湯 (飯田市龍江 194 tel 0265-26-7800)

### 4 費用

#### (1)参加費

1,000 円 \*資料代など

#### (2)交流会費

2,000 円 (飲み物代も含む)

#### (3)宿泊費

天龍峡温泉交流館 3,000 円、丸山の湯 6,300 円 (ともに 1 泊朝食付き)

### 5 参加申し込み

1 月 18 日(金)までに飯田市公民館まで

「参加者名」「参加者所属」「連絡先電話または e-mail」「交通手段：自家用車・公共交通」

「2 日研究会へ参加・不参加」「2 日交流会へ参加・不参加」「2 日宿泊の有無」

「3 日研究会へ参加・不参加」「1 日目、2 日目の参加分科会の希望」

を fax(0265-22-1022)または e-mail(ic1267@city.iida.nagano.jp)でお申し込みください。

### 6 アクセス

#### (1) 高速バス、電車乗り継ぎの場合

JR 飯田線時又駅下車 徒歩 10 分

(名古屋方面より)

名鉄 BC 10:00 発(高速バス名古屋線) → 飯田駅前着 11:54 →

JR 飯田駅発 12:19 発(JR 飯田線) → JR 時又駅着 12:42

(名鉄 BC 11:00 発→飯田駅前着 12:54 → JR 飯田駅発 13:27 発→JR 時又駅着 13:48)

(東京方面より)

新宿 BT 8:00 発(高速バス新宿線) → 飯田駅前着 12:16 →

JR 飯田駅発 12:19 発(JR 飯田線) → JR 時又駅着 12:42

(新宿 BT 9:00 発 → 飯田駅前着 13:16 → JR 飯田駅発 13:27 発 → JR 時又駅着 13:48)

\* スキーシーズンのため、東京方面からお越しの場合は渋滞で 1 時間近くの遅れが予想されます。  
8:00 の始発のご利用をおすすめします。

\* 研修会場の竜丘公民館と、宿泊会場の天龍峡温泉交流館間は、飯田市のマイクロバスで送迎させていただきます準備を進めています。

\* 2 日目帰路

(名古屋方面)

JR 時又駅発 12:42(JR 飯田線) → JR 飯田駅着 13:03 →

飯田駅前発 13:34(高速バス名古屋線) → 名鉄 BC 着 15:35

(東京方面)

JR 時又駅発 12:42(JR 飯田線) → J R 飯田駅着 13:03 →

飯田駅前発 14:04(高速バス新宿線) → 新宿 BT 着 18:15

## (2) 車の場合

飯田 IC から車で 15 分 (別紙中央自動車道飯田 IC から竜丘公民館までの地図を参照してください)

連絡先

〒395-0085 長野県飯田吾妻町 139 番地 飯田市公民館内(担当：木下)

Tel 0265-22-1132 fax0265-22-1022

e-mail [ic1267@city.iida.nagano.jp](mailto:ic1267@city.iida.nagano.jp)